

伊豆大島の火山活動 —2007 年 2 月～2007 年 6 月—*

Volcanic Activity of Izu-Oshima (From February 2007 to June 2007)

気象庁地震火山部火山課

大島測候所

Volcanological Division, JMA
Oshima Weather Station, JMA

1. 火山活動概況

深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向は、2006 年 8 月頃からわずかな収縮に転じていたが、2007 年 3 月末から再び膨張傾向がみられている。2007 年 4 月以降、カルデラ直下で地震がやや増加しているほか、島の北部や西方海域などでも一時的な地震増加がみられている。三原山の熱活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

現在の火山活動度レベルは 1 である。2003 年 11 月 4 日導入以降、レベル 1 が継続している。

2. 地震活動（第 1 図②③、第 2 図④、第 3 図、第 4 図）

2007 年 4 月以降、カルデラ直下で地震がやや増加しているほか、島の北部や西方海域などでも一時的な地震増加がみられている。これまでも島全体の膨張が加速した場合は、同様に地震活動の活発化がみられていた。

6 月 8 日及び 12 日に振幅のごく小さな火山性微動が 4 回観測された。火山性微動が観測されたのは 1995 年 10 月 4 日以来である。

また、カルデラ直下浅部が震源と推定される小規模な低周波地震が時々観測されている。

3. 噴気活動（第 2 図②、第 5 図、第 6 図、第 7 図）

三原山火口及びその周辺ではこれまでと同様な弱い噴気活動が続いている。

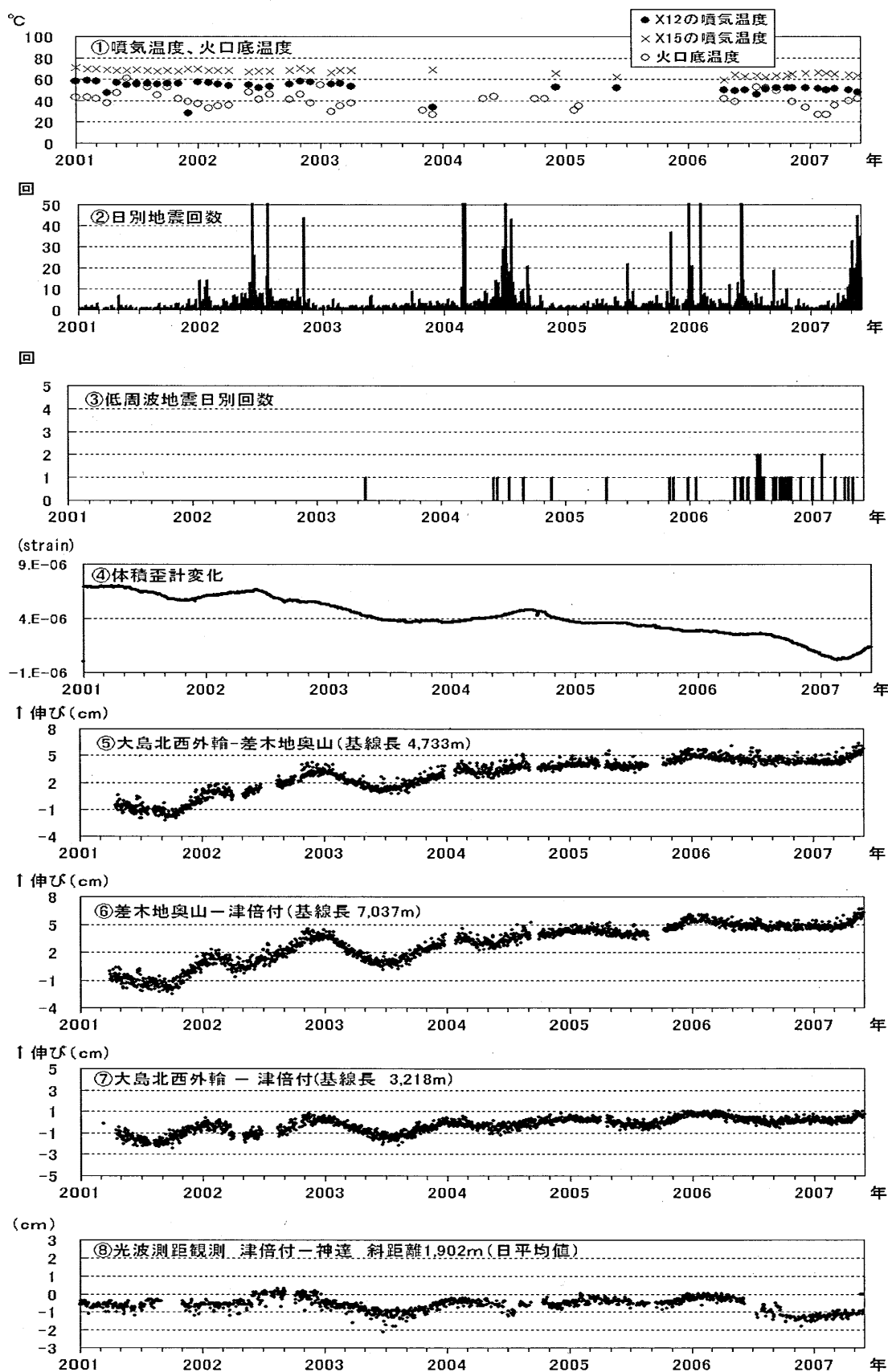
4. 熱活動（第 1 図①、第 2 図③、第 8 図）

三原山火口内の熱活動に特段の変化はなく、三原火口の噴気温度および火口底温度は 1999 年以降ほぼ同レベルで経過している。

5. 地殻変動（第 1 図④⑤⑥⑦⑧、第 2 図⑤）

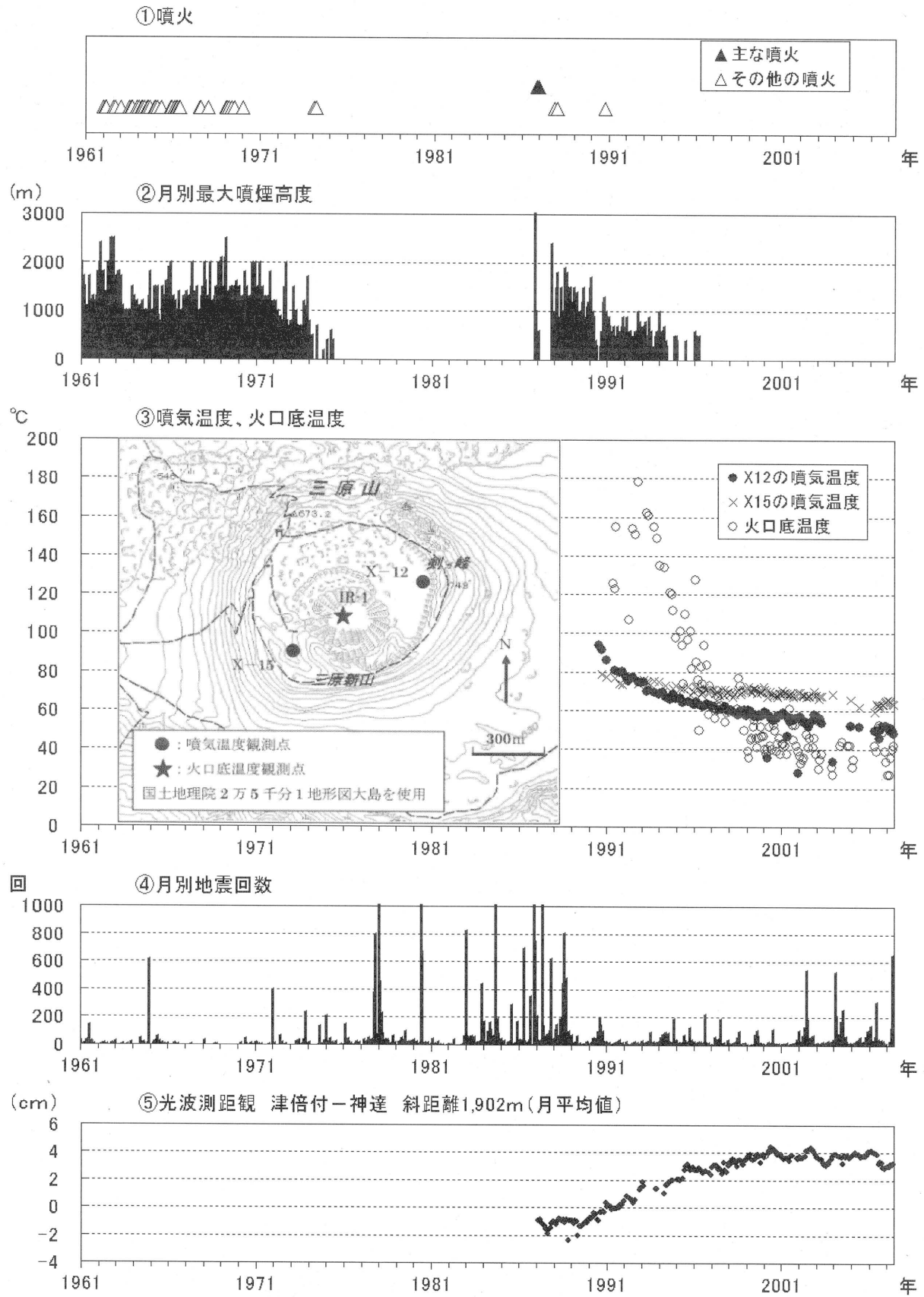
深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向は、GPS 観測によると、2006 年 8 月頃からわずかな収縮に転じていたが、2007 年 3 月末から再び膨張傾向がみられている。また、島北西部に設置した体積歪計により観測でも同様な伸びの変化がみられている。

* 2007 年 12 月 20 日受付



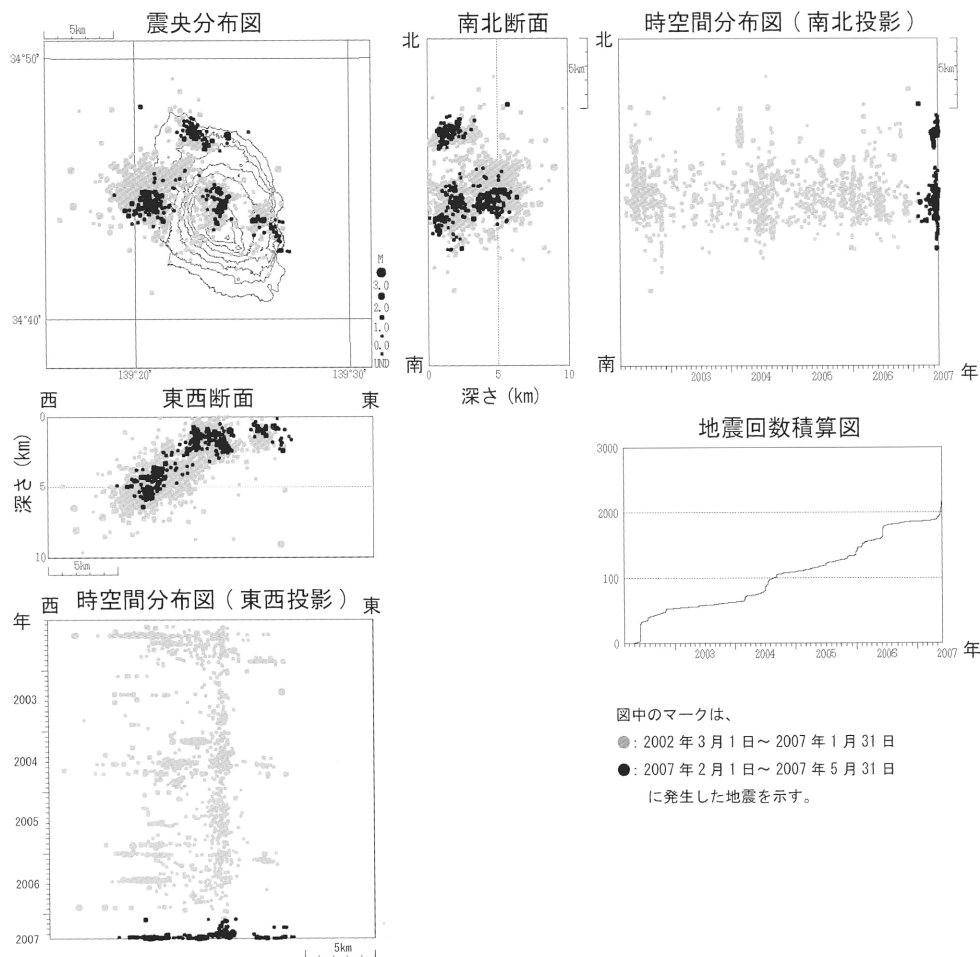
第1図 伊豆大島 最近の火山活動経過図 (2001年1月～2007年5月)

Fig. 1 Volcanic activities (fumarolic activities, volcanic earthquakes, LF earthquakes, GPS measurements and EDM measurement) of Izu-Oshima from January 2001 to May 2007.

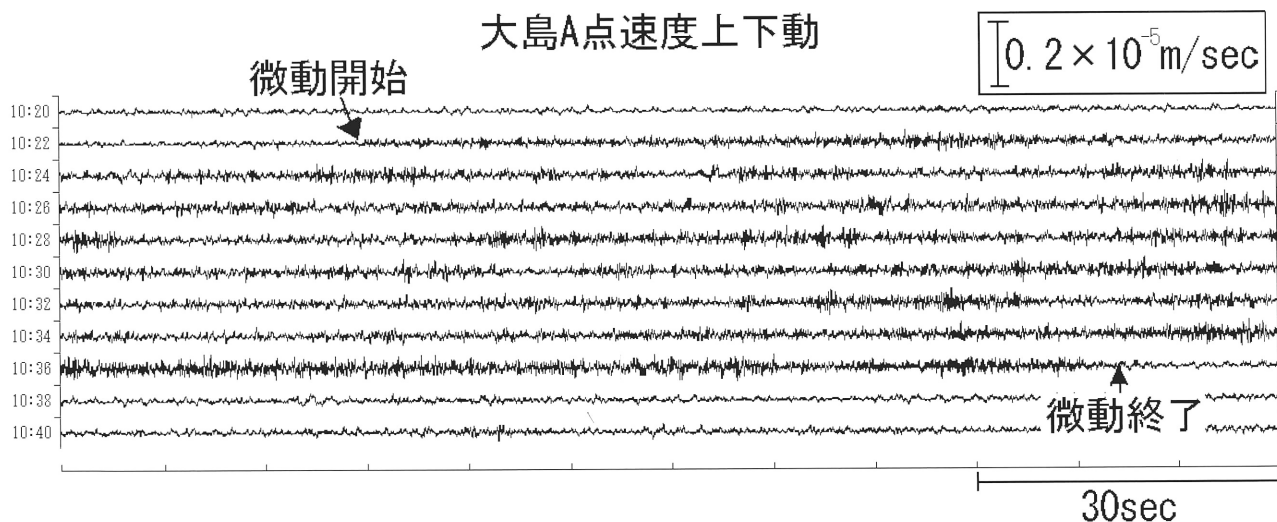


第2図 伊豆大島 火山活動経過図 (1961年1月～2007年5月)

Fig. 2 Volcanic activities (eruption, fumarolic activities, volcanic earthquakes and EDM measurement) of Izu-Oshima from January 1961 to May 2007.



第 3 図 伊豆大島 最近の地震活動 (2005 年 1 月～2007 年 5 月)
Fig. 3 Recent seismic activities of Izu-Oshima from January 2005 to May 2007.



第 4 図 伊豆大島 火山性微動波形 (2007 年 6 月 8 日 10 時 20 分～10 時 40 分)
Fig. 4 Waveform of volcanic tremor .



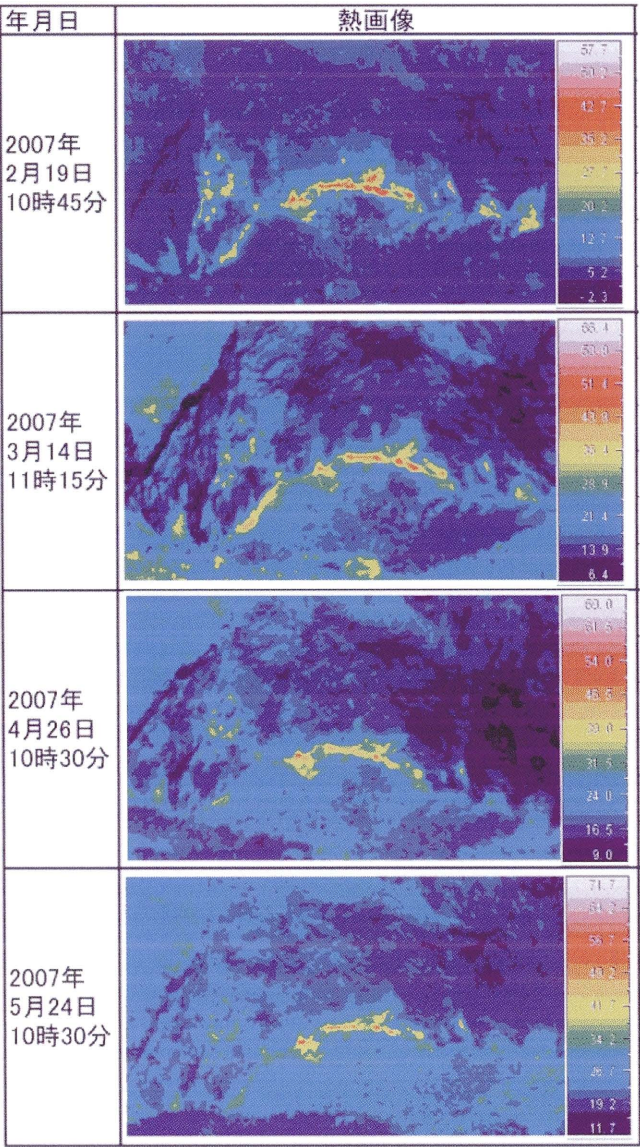
第5図 伊豆大島 三原山頂火口底北側の状況 (2007年5月24日)
Fig.5 Photograph of the summit crater of Miharayama.



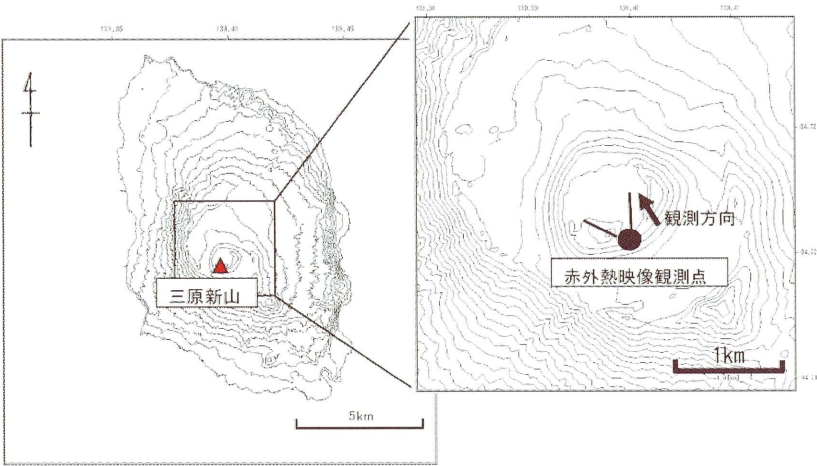
第6図 伊豆大島 剣ガ峰の噴気の状況 (2007年4月26日)
Fig.6 Photograph of the fumarole of Kengamine.



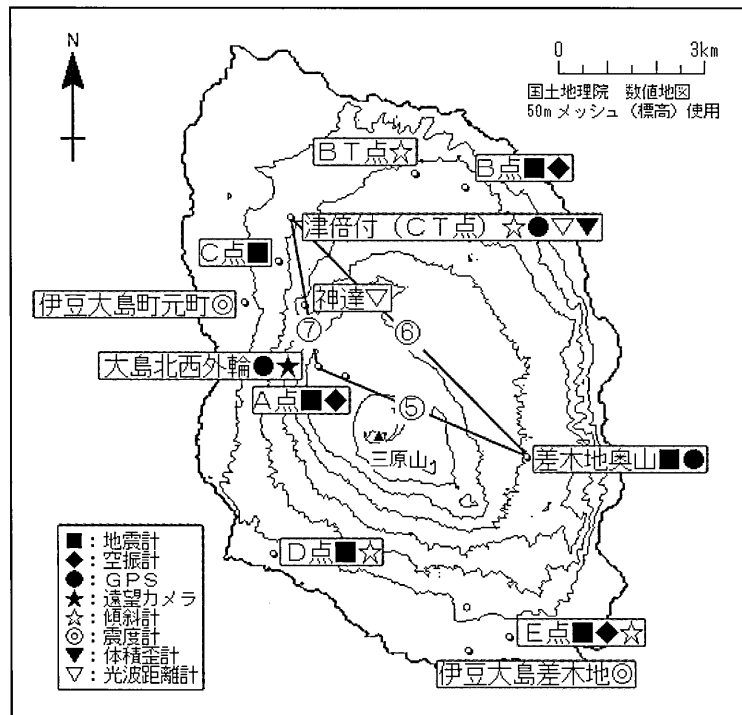
第7図 伊豆大島 三原山山頂部の噴気の状況 (2007年5月20日)
Fig.7 Photograph of the summit of Miharayama.



第8図 伊豆大島 山頂火口内の赤外熱映像
Fig.8 IR Images of the summit crater of Miharayama.



第9図 伊豆大島 赤外熱映像観測地点
Fig.9 The observation point of IR image.



第10図 伊豆大島の気象庁観測点配置図

Fig.10 Location map of observation sites of JMA in Izu-Oshima.